

1. 実施したイベントの成果

当該公開講義「交渉が事後が大切」は、交渉の前段階において締結される覚書の役割、及び重要性についての講義でした。

この講義により、企業間交渉の実務に関する受講者の理解を深めることができました。

2. 今後の事業への反映

講義と実践（実際に交渉を行い、覚書を作成する）を組み合わせることにより、受講者にテーマの理解を深めさせることが可能となりました。

故に、今後も同じくインプットとアウトプットを組み合わせた形式で、実際に使える交渉の理論と技術の普及に重きをおいた公開講義を企画していく予定です。

3. 参加された方の人数、業種

19名（うち、大学関係1名、学生18名）